

### ニセコビジョン ~基本構想

**相互扶助の実践を通して、誇りに思えるまちを創る**  
**環境創造都市ニセコ**

基本理念

1. ゆたかな自然環境を軸にエネルギーが循環するまち
2. 自然環境と調和した経済社会を持つまち
3. まちの魅力を活かした新たな挑戦が、人と文化を育てるまち
4. みんなが学びあい、成長しながら、いきいきと暮らすまち
5. だれもがいつでも安心して暮らせるまち

基本理念を支える5つの将来像

### 第5次総合計画のポイント

- 1 計画期間は12年間で  
町長任期と同期させ、戦略的かつ実効性のある計画とするため、平成24年度から平成34年度の12年間とします。  
H24 ← 計画期間(12年) → H34  
町長任期(4年) ← 町長任期(4年) →
- 2 計画はニセコ町全域と地区ごとでも適用されます  
ニセコ町全域 → ニセコビジョン 戦略ビジョン 戦略推進プラン  
川北 市街地 有島 → 地区別ビジョン  
南西 東部
- 3 町民の様々な意見を積み上げるボトムアップ形式で策定しています  
○ 2回のアンケート調査  
○ ヒアリング調査  
○ 子ども、外国人の視点  
○ ニセコ文化のあり方  
○ 第4次総合計画の検証  
◇ 基本方針  
◇ 戦略ビジョン  
◇ 戦略推進プラン  
◇ 地区別ビジョン  
ニセコ町の将来像
- 4 戦略ビジョンの推進は役場庁内の各部署が連携して取り組みます  
分野を横断しながら取り組むこともあります。  
戦略ビジョンの枠を超え、関連しながら進めることもあります。  
環境 農業 商工業 観光  
戦略ビジョン 戦略ビジョン 戦略ビジョン  
各戦略ビジョン  
戦略ビジョン同士の関連

### 計画推進方針

- ① 新しいことに挑戦します
- ② 分野に縛られず、柔軟に連携しながら取り組みます
- ③ なりたい姿とやるべきことを一緒に考えます

### ニセコ戦略ビジョン ~基本計画

戦略ビジョン名/概要

1 ニセコの自然環境と景観をまもりまします	「環境と美しい景観のまち」として環境をテーマに様々な人々との交流を深められるような地域を目指して、環境への配慮をきちんと評価しながら、森林や水源地等の自然環境、生活環境及び景観の保全を進めます。	1 土地利用 2 自然環境 3 生活環境 5 農業 6 商工業
2 資源やエネルギーを地域内で上手につかいます	地域資源とエネルギーが地域内で循環するまちを目指して、再生可能エネルギーの導入や、リサイクルのしくみの改善など、地域の実情に合った資源とエネルギーの循環の仕組みを生み出します。併せて、このような取り組みの過程を環境教育として周知することで町民の環境意識を高め、家庭や民間事業者の取り組みへの参加を促します。	3 生活環境 4 エネルギー 6 商工業
3 ニセコならではの、環境と調和した農業をつくりまします	ニセコ町の主幹産業である農業の活性化を目指して、共同で農業経営を行う仕組みづくりや国営農地盤整備事業を進め、農業の経営基盤を整えたと共に、その仕組みの中で新規就農者を育てます。また、農産物の環境に関するブランド化を図り、農業・商工業・観光業の連携に発展させます。	3 生活環境 5 農業
4 商工業と農業、観光業との連携を進め、地域産業の活性化を目指します	ニセコブランドの確立と地域産業の活性化を目指して、地域に立地している海外企業と地元企業が交流を深め、ビジネスのネットワークづくりを進めます。この取組を通じて、人材資源や情報資源、物質資源などの地域資源が地域の中で循環するしくみを整えます。なかでも重要な地域資源である農産物のブランド化や地産地消をきっかけとして、農業・商工業・観光業の連携を進めます。	3 生活環境 5 農業 6 商工業
5 環境や地域文化をいかした観光をすすめます	国際的なリゾート観光を支える事のできる地域社会を目指して、地元住民や観光関連事業者、農業・商工業者など、多様な人々が連携しながら観光客の受け入れ環境を向上させます。また、自然環境と農家の生活をまなび・体験するイベントの実施等、地域の文化を活かした観光リゾートの受け入れ体制を整えます。	1 土地利用 3 生活環境 7 観光
6 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます	地域の文化活動を充実させることを目指して、学校や地域での学び・スポーツ活動と有島武郎の文学などの地域に根差した芸術文化を、関連させながら展開しニセコの地域文化を育てます。また、様々な経験・知識・技術の持ち主を中心として、住民同士が学びを楽しむ仕組みをつくることで、地域に様々な文化活動が根付きます。	7 観光 8 学校教育 9 社会教育 10 文化 11 スポーツ 13 高齢者福祉
7 健康寿命を延ばして人生を楽しみます	健康寿命を延ばし、健やかに安心して住まうことのできる地域づくりを目指して、予防医療の体制を整えます。この取り組みを通じて、生活習慣病を予防し、生活の中で健康をはぐくむことができるライフスタイルを推奨します。また、俱知安厚生病院との連携や夜間救急医療体制の安定など、いざという時のための医療体制を整えます。	12 健康・医療 13 高齢者福祉
8 顔が見える相互扶助の地域社会をつくりまします	子ども、大人、高齢者、障がいのある人など、様々な立場の人たちが相互に支えあい、共に暮らすことのできる地域社会を目指して、地域の中で日常的に集まることが出来る場をつくりまします。この取り組みを通じて、住民活動のリーダー育成、高齢者を支える体制づくり、子育ての悩みや課題を支援する住民ネットワークを育てます。	13 高齢者福祉 14 児童福祉 15 障がい者福祉
9 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくりまします	災害に強く、安心して暮らせる地域づくりを目指して、「防災計画」の全体的な見直しを行います。防災体制に対する町民、組織、行政の役割分担の明確化を行い、住民自身による災害時の行動点検、日常的な見守り活動や訓練活動を実施を行うなどして、地域単位での災害対策を進めます。	13 高齢者福祉 16 防災・防犯
10 住民みんながまちを考え、活動します	ニセコ町まちづくり基本条例に謳われている「町民一人ひとりが自ら考え、行動する」地域社会を目指して、情報共有と住民参加をより進め、さまざまな地域の課題を話し合う場・仕組みをつくりまします。このような仕組みによって、住民自治活動のリーダーが育ち、地域の課題を解決するビジネスを生み出します。併せて住民自治活動と行政の連携を進めます。	17 住民自治 18 行財政

### 地区ビジョン ~地区別計画

1 川北地区(ニセコ、曾我)	自然環境と産業(農業・観光)の調和を目指す
2 有島地区(有島)	相互扶助のまちづくりの実践を進める
3 市街地区(市街地、中央、本通)	市街地としてふさわしい、機能あるまちづくりを進める
4 東部地区(近藤・元町)	農村コミュニティを発展させ、さらに絆を深める
5 南西地区(里美、宮田、福井、西富)	自然環境と調和した、農村コミュニティの里づくりを進める

### 戦略ビジョンの進行管理と評価の仕組み

戦略推進プラン(戦略ビジョンを実現するための政策項目)

1 総合計画の実施状況について、町民意識を基本に評価する

2 4年に1回の町民アンケートと、毎年実施する役場庁内のPDCA

3 4年サイクルの町民評価は町長の政策に反映され、さらに町民の評価を受ける

4 アンケートによる成果指標の作成と分析は、町民と役場が連携して行う

「成長する計画」づくりの評価システム

アンケート → 1年目SPDCA → 成果評価(①満足度 ②重視度) → 住民評価委員会と庁内担当者が協議 → 目標値(4年後/8年後/12年後)

アンケート → 庁内ローリング → 2年目SPDCA → 町長任期 → 3年目SPDCA → 達成度チェック

Plan(計画) ↓ Do(実施) ↓ Check(点検) ↓ Action(見直し)